



謹賀新年



平成二十年 元旦
 財団法人 日本友愛青年協会
 名誉会長 鳩山安子



題字：鳩山威一郎
 機関紙「友愛」
 発行所
 (財)日本友愛青年協会
 〒112-0002
 東京都文京区小石川
 1-10-13 小石川大塚ビル2階
 TEL:03-5684-3188
 FAX:03-5684-3186
 E-mail: yuai@qj8-so-net.ne.jp
 http://www.yuayouth.or.jp
 発行人：川手正一郎
 編集人：鶴巻 克雄
 隔月1回 10日発行
 購読料
 年額 3,000円
 写真：冬景色
 撮影：鶴巻 武氏
 冬の富士山、日本各地の
 景色を、紹写真で紹介

明けまして
 おめでとうございます。

みな様おそろいで、新しい
 年をお迎えのこととお慶び
 申し上げます。

昨年は、春に父鳩山一郎の
 銅像がロシアより贈られ
 鳩山会館に建立されました。
 父の銅像を見るにつけ「友
 愛」の大切さを感じます。

これからもみな様のお力を
 得て、「友愛」を宝として
 参りたいと存じます。

本年がみな様にとりまして、
 よき年でありませうようお祈
 りいたします。

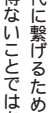
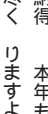
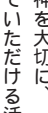
友愛のみなさん、明けましておめでとうございます。

友愛のみなさん、明けましておめでとうございます。昨年も国際協力の一環として青年研修や植林事業、さらにはドイツ歌曲コンクールなど鳩山一郎の友愛精神を基調にした様々な活動に、積極的にご協力いただき、有難うございました。みなさんも感じておられるように、世界では未だにテロが続く、戦争が終わらず、日本では肉親が殺しあうような凄惨な事件や、不合理的な格差社会に苦しむ人々を目の当たりにします。今こそ友愛精神を日本の各界の指導者たちに、地域

新年明けましておめでとうございます。私事ではございますが、昨年は二度にわたり法務大臣を拝命し、慌しい中にも重責を果すべく、職務に邁進し、年越しをいたしました。そのような充実した活動が続けられますのも、ご支持、ご支援くださった皆様のお蔭と深く感謝申し上げます。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。しかしながら、世界を見渡すとき、「地球温暖化問題」など環境の問題をはじめ

多くの解決すべき課題が山積しており、早急な問題として目の前にあることが解かります。加えて国内にも、同様に解決すべき問題の何と多いことでしょうか。人が人として、人に、地球に優しくなれば、解決の道のはきはきと短くなるでしょう。今こそ「友愛」の心を基調に、すべての事柄を見つめ直し、人類の英知を發揮するべきときだと思います。私も「友愛」の一人として、これからも私の出来るところで頑張っております。

年の始めだから、国の始まりの土地のことについて考えてみようと思う。言うまでもなく、この国は奈良県南部の地方「飛鳥」で形成された。北九州説やその他のいろいろあるが、やはり奈良が大和の国「まほろば」としてふさわしい。この地を私の子供が小学生の頃、「古事記」・「日本書紀」それに「万葉集」などを持って、「斑鳩」・「雷丘(いかすちのおか)」など歩き回ったことがある。大陸から渡ってきたとの説もある蘇我馬子の墓とされる「石舞台」も、子供達は登ったり降りたりしていた。現在これら歴史的観光資源は、柵が設けられて近づくと出て来なくなっている。これはわが国だけでなく、イギリスなども同様で、ロンドン西方、三〇〇キロの所にある、「ストーンヘンジ」なども柵で取り囲まれてい。ストーンヘンジは、風化した石の柱が、直径十メートルの円形に並んでいる。祭壇、墓地などの説もあるが、明確にはされていない。イギリス人にとってその程度だから、他国の人間にとってはなお、解かり難いものである。昔は、倒れた柱の上に登ったりして遊んだものだが、今や厳重な柵に囲まれて、遠くから眺める他はない。このような例は他にもあるが、史跡は保存に重点を置くか、観光に重点を置くかによってかなり対応が変わってくる。私たち観光者にとっては、できるだけ近づき手で触ることが望ましいが、それも次第に難しくなってくるだろう。次に繋げるためには、やむを得ないことではあるが、(心)



副理事長 鳩山邦夫

副理事長 井上和子

友愛時評



「友愛」の事業の一つである植林活動も、回を重ねて八年目に入った。十九年度は、新規事業となる福建省アモイ市に決まり、第一回目の訪中が行われた。二〇〇七年は、日中国交回復三十五周年にあたることから、外務省が推進する「2007「日中文化交流年」」事業が展開されており、「友愛」も公式認定事業を行った。(詳細は次号でお知らせ)

福建省は、中国政府が緑化モデル地区に指定しており、中国側の力の入れ方もひとしおである。また、アモイ市は中国でも有数の商業都市であるが、山間部における治水の必要性は高く、今回の植林活動は、地元からも大いに期待が寄せられている。「友愛」一行は、「熱烈歓迎」のなか、大学生との交流も含め、大きな成果に繋がる活動を行った。

十二月十三日(木)〜十七日(月)の日程で訪中団はアモイ市に向かった。

北緯約24度に位置するアモイ市は、十一月といえ、日本の晩秋の気候で過ごしやすい。中国五大経済特区にも指定されており、国連の人間居住賞も受けている豊かな都市である。市内の緑も多く緑化モデル地域ともなっているが、山間部における治水は遅れており、場所柄たびたび襲われる台風の影響が、問題となっている。今回の植林予定地は、市内から車でおよそ四〇分、小さな山が連なる山間部である。現在小さなダム建設が行われている渓谷を流下する丘の上に、植林の



日中緑化交流基金アモイ市内植林活動

「友愛」担当 十九年度分新規植林事業始まる

緑化モデル地域に指定された福建省初の植林活動

2007「日中文化交流年」公式認定事業

「日中緑化アモイプロジェクト」けん玉ペインティング・競技大会」同時開催

「友愛」の事業の一つである植林活動も、回を重ねて八年目に入った。十九年度は、新規事業となる福建省アモイ市に決まり、第一回目の訪中が行われた。二〇〇七年は、日中国交回復三十五周年にあたることから、外務省が推進する「2007「日中文化交流年」」事業が展開されており、「友愛」も公式認定事業を行った。(詳細は次号でお知らせ)

福建省は、中国政府が緑化モデル地区に指定しており、中国側の力の入れ方もひとしおである。また、アモイ市は中国でも有数の商業都市であるが、山間部における治水の必要性は高く、今回の植林活動は、地元からも大いに期待が寄せられている。「友愛」一行は、「熱烈歓迎」のなか、大学生との交流も含め、大きな成果に繋がる活動を行った。

十二月十三日(木)〜十七日(月)の日程で訪中団はアモイ市に向かった。

北緯約24度に位置するアモイ市は、十一月といえ、日本の晩秋の気候で過ごしやすい。中国五大経済特区にも指定されており、国連の人間居住賞も受けている豊かな都市である。市内の緑も多く緑化モデル地域ともなっているが、山間部における治水は遅れており、場所柄たびたび襲われる台風の影響が、問題となっている。今回の植林予定地は、市内から車でおよそ四〇分、小さな山が連なる山間部である。現在小さなダム建設が行われている渓谷を流下する丘の上に、植林の

本選会開催

第十八回友愛ドイツ歌曲コンクール

招聘青年 ガブリエラ・コピアスさん特別出演

初の聴衆者賞も獲得

石井藍さんが受賞

開催十八回を数えた本コンクールは、外務省、文部科学省、オーストリア大使館、ドイツ連邦共和国大使館、日独文化協会、社団法人日本演奏連盟の後援および、株式会社音楽之友社、株式会社河合楽器製作所、ヤマハ株式会社、日本ベーズンドルファー、日本R・シユトラウス協会の協賛を得て行われた。

全国から六十余名の応募者があり、一次予選(二十八名に選考)、二次予選を経た十名によってコンクール本選会が行われた。

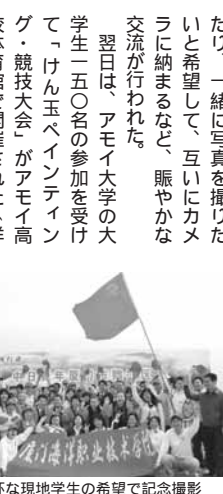
第一位受賞、文部科学大臣奨励賞に輝いたのは、石井藍さん。(ウィーン国立音楽大学修了)。迫力のある歌声が大きく評価され、今年度から設けられた「聴衆者賞」(聴衆の投票にて決定)も受賞。笑顔が輝く第一位は、清水俊徳さん(京都市立芸術大学卒業)。本選会唯一の男性の歌声が見事一位を勝ち取った。第三位に、老田裕子さん(天阪音楽大学大学院修了)奨励賞(学生の部)は、佐藤

たり、一緒に写真を撮りたいと希望して、互いにカメラに納まるなど、賑やかな交流が行われた。

翌日は、アモイ大学の大学生一五〇名の参加を受けて「けん玉ペインティング・競技大会」がアモイ高校体育館で開催された(詳細は次号でお知らせ)。

この折り返しの、アモイ大学日本語学科の学生から、「もっと交流の機会を」との要請があり、川手団長が快諾。夜七時より予定はかかるに過ぎ、午後九時まで校内で楽しい話し合いの場が繰り広げられた。

「友愛」訪中団の小林樹生・山口陽介・重木洋三入の若者も大いに語り合い、充実の交流となった。



文部科学大臣奨励賞受賞

第一位 石井 藍さん

第二位 清水 俊徳さん

第三位 老田 裕子さん

奨励賞(学生の部) 佐藤

第十八回友愛ドイツ歌曲(リート)コンクール本選会

参加者・関係各位揃っての記念撮影。熱気のためやめられぬ会場、高揚した頬が若さを物語っている

*** ガブリエラ・コピアスさんプロフィール ***

ハンガリー出身(現在はオーストリア国籍)。プタペスト、フランクフルト、リスト音楽院でフルートを学び最優秀で卒業。その後オーストリア、グラーツ大学を最優秀で修了。フルート演奏の他ジャズボーカルもこなす多才な演奏家。18金のフルートから流れ出る音色は、聞く者を魅了する。

「友愛」外廻り

(四)東京オリンピック世界青少年キャンプ 奥田吉郎

池袋

新宿

ユースキャンプ提案

あの感動のローマオリンピックより帰国。「日独青少年交歓実行委」、「友愛」、「青少年団体」の会合に報告、来るべき東京オリンピックの際に、ユースキャンプの開催を提案した。

本来のオリンピックの主競技場の決定と選手村の遅れ、第二競技場の駒沢までの道路の建設等が難航し、大新聞の社説にも、東京オリンピックの開催は可能か、四年早過ぎたのでないかと報じられた。

オリンピックそのものに、赤信号が点灯された状況下で、青少年キャンプの予算獲得は、至難を極めて、最後まで駄目の連続であった。

全てが暗い中、昭和三十八年度の予算に、ギリギリで千五百万円が計上され、天にも昇る気持ちであった。

昭和三十五年の日本は、初の東京オリンピックを控え、燃えに燃えていたので話が進み、開催の気運が一気に上がった。

その後、準備を重ね、昭和三十七年六月二十五日、二十六の青少年団体の参加のもと、「世界青少年キャンプ青少年団体委員会」が発足した。

委員長川崎秀二(日独)副委員長小林運美(ポーランド)同横山裕吉(ユースホステル)同古屋脩則(日青協)事務局長奥田吉郎(友愛)が役員に就任した。

事務局は、最初、中青連に置かれたが、最後は、音羽の友愛事務局に移り、井上郡司子(友愛・故人)が担当した。

構想自体には、共鳴する人が多く、順調に進むかのように見えたが、実際問題となると、余りにも難問が多く、苦勞の連続であった。「予算」獲得の苦勞

競争の察知、校舎を改装する条件で移転を延期、付属のPTAには、キャンプに高校生を参加させる企画を立てることで了解をとり、ようやくキャンプの開催の決定をみた。

絶対数の足りない開閉会式の入場券

東京オリンピックの主会場となる国立競技場は、新設が決まらず、最終的には改装となった。

席は、七万一千四百人余の収容となり、ナイヨ、ナイヨキップがナイヨと騒がれていた。

開閉会式の入場券の申請は、二千枚と申し込んでいた。

入場券担当者から呼びだされ、券の奪い合いで収拾がつかず、各五百枚が精一杯と宣告された。

こちらにも立往生の所、オリンピック事務総長の与謝野秀さんの、外国に売り出すキップから、外国人参加者の分を差し引く名案の提示で、理事会も無事に通り、見事な解決をみた。

東京オリンピック世界青少年キャンプは、「平和と友好」を旗印に、昭和三十一年十月六日より二十五日までの約三週間、世界二十六カ国一千十八名(内外海外

六百六十四名)参加のもと、東京学芸大学世田谷分校で開催された。

開会式には、皇太子殿下、同妃殿下の御臨席を仰ぎ、各国の国旗をかかげての入場行進に始まり、友情の集いが繰り広げられた。

友愛からは、六名参加、当日私は、NHKより依頼され、TVの解説役にあたった。

ローマから、東京への道程は、険しかったけれども、世紀の祭典に参画できた。

キャンプでは、オリンピックの開閉会式を頂点とする各種目の見学を進めつつ、内部での「青少年フォーラム」他、各種の催しがあった。

これらの行事について、立派な報告書も上梓され、映画も作成されている。

特に、印象的な行事を二・三あげてみる。

開会式の終了後、警視庁の軍楽隊を先頭に、日比谷公園より、東銀座を一周するパレードを行なった。

警視庁の反対を、オリンピックのムードと青少年団体の勢いで実施に導き、押すな、押すな、黒山の大観衆の歓声に心えた。

アベベのキャンプ来訪
ローマのマラソンを裸足で優勝、東京でも優勝した世紀の英雄アベベを、キャンプに招き、キャンプの青少年と付き、付属高の高校生に囲まれて懇談をする快挙が実現した。

日本式盆踊りの祭典
本格的な檐を組み、尾花沢の花笠音頭の一行が、笛

や太鼓に、花笠を持参して参加協力、会場を盛り上げた。

各国の青少年の踊りの輪が、グランド一杯二重にも三重にも広がって、付属の高校生、近所の人達も加わり、

すごい熱気に包まれた。友愛外廻りも、宇宙の外廻りをする程の、歴史的な意義のある一大行事であった。

この道が、またメキシコに続いてゆく。(つづく)

寺である千栄寺で、お参りさせていただきました。

千栄寺では公務が多忙の中、鳩山邦夫先生が、私どもの到着を待っていてくださいました。

先生のお目にかかれ、皆大感激で全員での記念写真に納まりました。

久留米市婦人会との交流
宿泊予定の原鶴温泉の宿に荷物を預け、再び久留米市に出向きました。

こちらで、久留米市に出身で、今や世界のプリチーストンと呼ばれる大企業を創り上げた石橋正二郎様の偉大な足跡の説明を受けながら、美術館などゆかりの地を走りまわりました。

そして、石橋家菩提寺である千栄寺で、お参りさせていただきました。

千栄寺では公務が多忙の中、鳩山邦夫先生が、私どもの到着を待っていてくださいました。

先生のお目にかかれ、皆大感激で全員での記念写真に納まりました。

久留米市婦人会との交流
宿泊予定の原鶴温泉の宿に荷物を預け、再び久留米市に出向きました。

こちらで、久留米市に出身で、今や世界のプリチーストンと呼ばれる大企業を創り上げた石橋正二郎様の偉大な足跡の説明を受けながら、美術館などゆかりの地を走りまわりました。

そして、石橋家菩提寺である千栄寺で、お参りさせていただきました。

千栄寺では公務が多忙の中、鳩山邦夫先生が、私どもの到着を待っていてくださいました。

先生のお目にかかれ、皆大感激で全員での記念写真に納まりました。

なにより政治の中心におられ、忙しなくお過ごしのことと拝見いたしました。

「浄安」という店です。市内の「浄安」という店です。市内の「浄安」という店です。

米市婦人会の方々と合流、鳩山邦夫先生、太郎さんもご参加いただき懇親会が開かれました。

法務大臣ご就任以来、初めて邦夫先生にご出席いただいた懇親会は、以前にも増して心温まるものでした。

十九日、原鶴温泉を後に、柳川で川下り、一日柳川藩主立花邸を見学、紅葉の耶馬溪を経て、別府温泉へ、別府の湯けむりに包まれ、一夜を過ごし、別府湾の夜景はとてきれいでした。

二十日、三日目湯布院で昼食。晩秋の山なみハイウエーをドライブ、雄大な阿蘇草千里の夕映えは絶景でした。

早めに内牧温泉に着き、宴会も盛り上がり、別亭望

蘇間に宿泊。この夜は、ほとんどの方が夜の明けぬ間に露天風呂「峰望の湯」に出向き、温泉に浸かりながら明けの明星を仰ぎ、根子岳の向こうに昇る日の出を満喫するという贅沢を味わいました。

素晴らしい自然との出会い、英気も養われ至福のひとときです。

友愛婦人会だより

友愛婦人会九州旅行 鳩山邦夫先生の地元を訪問

友愛婦人会五十周年事業の一環として、三泊四日の九州旅行を昨年度の内企業画致しました。

十九年十一月十八日(日)〜二十一日(水)にかけて、会員二十八名の参加にて、九州への旅に出ました。

十八日 午前十時三十分羽田よりのフライト、快晴に恵まれ、日本列島を南下、眼下に見渡す風景は素晴らしいものでした。

鳩山邦夫先生と記念撮影
昼、福岡空港着。太宰府天満宮へバスで移動。昼食後、鳩山邦夫先生の地元である久留米市に到着しました。

久留米市に出身で、今や世界のプリチーストンと呼ばれる大企業を創り上げた石橋正二郎様の偉大な足跡の説明を受けながら、美術館などゆかりの地を走りまわりました。

そして、石橋家菩提寺である千栄寺で、お参りさせていただきました。

千栄寺では公務が多忙の中、鳩山邦夫先生が、私どもの到着を待っていてくださいました。

先生のお目にかかれ、皆大感激で全員での記念写真に納まりました。

久留米市婦人会との交流
宿泊予定の原鶴温泉の宿に荷物を預け、再び久留米市に出向きました。

こちらで、久留米市に出身で、今や世界のプリチーストンと呼ばれる大企業を創り上げた石橋正二郎様の偉大な足跡の説明を受けながら、美術館などゆかりの地を走りまわりました。

そして、石橋家菩提寺である千栄寺で、お参りさせていただきました。

千栄寺では公務が多忙の中、鳩山邦夫先生が、私どもの到着を待っていてくださいました。

先生のお目にかかれ、皆大感激で全員での記念写真に納まりました。

久留米市婦人会との交流
宿泊予定の原鶴温泉の宿に荷物を預け、再び久留米市に出向きました。

こちらで、久留米市に出身で、今や世界のプリチーストンと呼ばれる大企業を創り上げた石橋正二郎様の偉大な足跡の説明を受けながら、美術館などゆかりの地を走りまわりました。



別府温泉「地獄めぐり」で記念撮影。溢れる笑顔が楽しさを語る

機関紙『友愛』原稿募集
20年度より、機関紙『友愛』に「会員からの便り」の欄を設けます。会員の皆様のご投稿をお待ちしております。内容は、ボランティア活動の報告、地域の名物の紹介、季節のお便り等々、何でも結構です。ご自慢の写真も大歓迎です。皆様の『友愛』に奮ってご投稿ください。締切り：特に設けません。いつでもご投稿ください。掲載ご希望の月がある場合は、2ヶ月前に原稿が届くようお願い致します。要領：手書き原稿・データ原稿・メールでの投稿何でも対応可能です。写真：紙焼き(カラー・白黒)・デジタルデータどちらでも。

時事川柳 服部迪夫 作
日光国立公園から独立
三猿もエールをおくる暖簾
分け
バスマ登場
血液の流れをかえる乗車券
メジャーのマウンドに
桑田から元気を貰う中高年
地道な活動に対して
平和賞無欲な人の手に届き
野口・浅田・上田活躍
晩秋に日本女性は進化する

法務大臣 衆議院議員
財団法人日本友愛青年協会
副理事長 **鳩山 邦夫**
〒112-0002 東京都文京区小石川1-10-13
小石川文天ビル2階
TEL03-5684-3188 FAX03-5684-3186

株式会社 **ゼフィルス**
代表取締役 **武田 紀念男**
〒113-0033 文京区本郷 5-23-12 鳩山ビル9F
TEL03-3814-8591 ~ 2 FAX03-3814-8593

財団法人行政管理研究センター
評議員 **奥田 吉郎**
〒170-6019 豊島区東池袋3-1-1サンシャイン60-19番



衆議院議員
財団法人日本友愛青年協会
理事長 **鳩山 由紀夫**
〒112-0002 東京都文京区小石川1-10-13
小石川文天ビル2階
TEL03-5684-3188 FAX03-5684-3186

森林・山村の再生、振興のため
日本産原木シタケを応援しています
財団法人 **日本きのこセンター**
理事長 **常田 禮孝**
鳥取市富安 1 丁目 8 4 番地
TEL0857-22-6161(代) FAX0857-29-1292

衆議院議員
小沢 鋭仁
〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第2議員会館641 TEL03-3508-7641

財団法人日本友愛青年協会
副理事長 **井上 和子**
〒112-0002 東京都文京区小石川1-10-13
小石川文天ビル2階
TEL03-5684-3188 FAX03-5684-3186

第5次友愛青年同志会
東南アジア使節団団長
美波町赤河内財産区管理委員会
日和佐観光協会顧問
美波町日和佐川河川愛護委員会
張西 五六
〒779-2306
徳島県海部郡美波町赤河内字はら1183
TEL: 0864-77-0792

財団法人日本友愛青年協会
常務理事 **鶴巻 克雄**

毎夕新聞印刷株式会社
代表取締役社長 **川島 毅**
〒113-0022 東京都文京区千駄木3-45-2
TEL03-3823-8511
FAX03-3822-0304

機能性セラミックスの製造開発と組品の加工を追求するIWAOグループ
IWAO 代表取締役社長 **岩尾 慶一**
〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
TEL03-3508-7510 FAX03-3509-7610
別府事務所 〒874-0933 大分県別府市野口元町1-3
富士ビル2階
TEL0977-21-1781 FAX0977-21-1799
http://www.t-iwaya.com

日本大学名誉教授
法学博士 **深津 榮一**
〒112-0001 東京都文京区白山4-26-15

セントラルイースト東京
鳥山 和茂
toriyama@e-nitto.co.jp
日東リビング株式会社
〒101-0031
東京都千代田区東神田1丁目2番10号
電話(03)3862-8356番
FAX(03)3862-8359番

株式会社 **ニッセーデリカ**
会長 **川手 正一郎**

衆議院議員 **岩屋 毅**
国会事務所 〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第2議員会館510
TEL03-3508-7510 FAX03-3509-7610
別府事務所 〒874-0933 大分県別府市野口元町1-3
富士ビル2階
TEL0977-21-1781 FAX0977-21-1799
http://www.t-iwaya.com

財団法人日本友愛青年協会
評議員 **福田 八州雄**
〒175-0085 東京都板橋区高島平7-43-15

財団法人日本友愛青年協会
理事 **中川 治男**

konpo group
代表取締役社長 **近藤 純子**
〒449-0601 愛知県岡崎市一里山町佐島123番地
TEL 05662-36-1811 FAX 05662-36-1817
URL: http://www.konpo.co.jp/
E-mail: konpo@konpo.co.jp

前衆議院議員 (東京4区)
宇佐美 登
〒143-0014 東京都大田区大森中1-7-18
芳川ビル2F
TEL03-5763-1192 FAX03-5763-1140

衆議院議員
牧 義夫
国会事務所 〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第1議員会館433
TEL03-3508-7133 FAX03-3508-3433
名古屋事務所 〒457-0007 名古屋南区駈上1-11-29
新瑞南ビル2階
TEL052-829-3001 FAX052-829-3002

株式会社 **群馬丸魚**
伊勢崎地方卸売市場
水産部
代表取締役社長 **中里 盛人**
Morito Nakazato
本社 伊勢崎市日乃宮町702番地
事業本部 群馬県伊勢崎市八丁町5381-1
TEL: 027070-5555 FAX: 027070-5577
支店 伊勢崎市南宮町29-13
TEL: 027032-1226 携帯: 090-1461-0882
E-mail: mo-nakazato@gunmaru.jp

上毛資源株式会社
取締役会長 **佐伯 詔一**
〒371-0857 群馬県前橋市高井町1-13-4
TEL027-251-7395 FAX027-251-7337
URL: http://www.j-shigen.co.jp

民主党「次の内閣」金融担当大臣
衆議院議員 **大畠 章宏**
〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1

衆議院議員
馬渡 龍治
〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第2議員会館237
TEL03-3581-5111 FAX03-3508-3837
URL: http://blog.mawatari.info/

NAGASE KENKO
ナガセケンコー株式会社
代表取締役社長 **長瀬 二郎**
〒131-8520 東京都墨田区墨田2-36-10
TEL (03) 3614-3501 FAX (03) 3614-0730
http://www.nagase-kenko.com

衆議院議員
鈴木 克昌
国会事務所 〒100-8181 東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第1議員会館620号室
TEL 03-3508-7190 FAX 03-3508-2620
支川事務所 〒444-0012 愛知県豊川市新豊町1-101
TEL 0533-84-9150 FAX 0533-84-9174

高知市議会議員
MEMBER OF KOCHI CITY COUNCIL
岡崎 洋一郎
Yoichiro Okazaki
高知市議会(新豊クラブ)
〒780-8571 高知市本町5-1-45
事務所
〒781-5103 高知市大津乙378-7
TEL 088-866-4161 FAX 088-866-4001

株式会社 **穂高産業**
代表取締役 **渡邊 義隆**
本社工場 岐阜県美濃加茂市下米田町小山160-2
電話 057425-2789番
FAX 057425-7014番

株式会社 **時代村**
取締役社長 **野口 義和**
EDO WONDERLAND
日光江戸村
本社 〒321-2524 栃木県日光市明倉470番地2
TEL: 0286-77-1780 FAX: 0286-77-1781
東京支店 〒111-0033 東京都台東区荒川2丁目2番2号
フォルムコート浅草園山園1409号
TEL: 03-5827-1320 FAX: 03-5828-2212

社団法人 茶道裏千家淡交会
名誉会長 **千 宗室**
理事長 **千 玄室**
〒602-8688 京都市上京区堀川通寺之内上る
TEL 075-451-5166 FAX 075-451-3926

参議院議員
小川 勝也
〒060-0003 北海道札幌市中央区北三条西1-2
TEL 011-251-5558 FAX 011-251-5577
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
TEL03-3508-8226 FAX03-5512-2226